



2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月14日

上場会社名 株式会社 I D O M 上場取引所 東
 コード番号 7599 URL https://221616.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽鳥 由宇介
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務・IRセクションリーダー (氏名) 松本 雅之 TEL 03 (5208) 5503
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	282,082	3.5	8,616	11.5	7,849	22.0	5,226	45.3
2020年2月期第3四半期	272,574	26.1	7,728	172.6	6,432	192.3	3,597	249.5

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 5,994百万円 (100.1%) 2020年2月期第3四半期 2,994百万円 (250.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	51.97	—
2020年2月期第3四半期	35.48	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式がないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第3四半期	174,846	47,959	26.9	469.29
2020年2月期	183,783	42,586	22.9	415.42

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 47,119百万円 2020年2月期 42,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.60	—	0.60	1.20
2021年2月期	—	5.30	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	5.30	10.60

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	361,700	0.0	10,100	11.1	8,900	29.6	5,500	55.1	54.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	106,888,000株	2020年2月期	106,888,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	6,480,571株	2020年2月期	5,480,571株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	100,571,065株	2020年2月期3Q	101,407,434株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実績の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年11月30日)において、4月から5月に新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い政府や地方自治体から外出自粛が要請され、国内直営店の来店客数は減少しましたが、5月下旬の緊急事態宣言解除以降、急速に回復し、国内直営店の来店客数は、9月以降平常化しました。また、店舗の効率化の取り組みが奏功していることもあり、国内直営店の小売台数は、104,830台(前年同期比3.2%増)となりました。

一方で、上期の新車市場の低迷により、国内直営店の買取台数は前年同期比で減少しましたが、第3四半期3ヶ月間においては、新車市場の回復により、前年同期比並みに回復しました。

販売費及び一般管理費は、新型コロナウイルス感染症の影響による販売需要の見通しに応じて、広告宣伝費の抑制を実施しました。加えて、旅費交通費等のコストコントロールを実施したことにより、減少しました。

国内外の新型コロナウイルス感染症関連の補助金収入を特別利益に計上しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、政府及び各自自治体から発出された自粛要請や緊急事態宣言を受け、日本及び豪州における店舗の営業時間短縮や臨時休業を実施しました。この臨時休業等期間中に発生した固定費(販売費及び一般管理費)等を感染症関連損失として特別損失に計上しました。また、店舗の効率化を進めるなかで、直営店舗を閉店したため、固定資産除却損、店舗閉鎖損失を特別損失に計上しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の実績は、売上高282,082百万円(前年同期比3.5%増)、営業利益8,616百万円(前年同期比11.5%増)、経常利益7,849百万円(前年同期比22.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益5,226百万円(前年同期比45.3%増)となりました。

地域別セグメント別の業績は以下のとおりです。

①日本

売上高216,733百万円(前年同期比4.2%増)、セグメント利益(営業利益)7,314百万円(前年同期比10.4%減)となりました。小売台数は堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、主に第1四半期において、買取台数、卸売台あたり粗利が減少しました。第3四半期3ヶ月間において、買取台数、卸売台あたり粗利は前期同期並みに回復しております。

②豪州

売上高63,987百万円(前年同期比2.4%増)、セグメント利益(営業利益)1,861百万円(前年同期は97百万円の営業損失)となりました。新型コロナウイルス感染症に関する政府補助金に相当する人件費は、感染症関連損失として特別損失に振り替えて計上しており、このことが増益要因となっています。

(2) 財政状態に関する説明

[資産の部]

当第3四半期連結会計期間末の資産の部合計は、174,846百万円(前期末比4.9%減)となりました。

流動資産は、商品が減少(前期末比9,784百万円減)したことなどにより、120,319百万円(前期末比6.1%減)となりました。

固定資産は、建物及び構築物が減少(前期末比1,169百万円減)したことなどにより、54,527百万円(前期末比2.0%減)となりました。

[負債の部]

当第3四半期連結会計期間末の負債の部合計は、126,887百万円(前期末比10.1%減)となりました。

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金が増加(前期末比10,717百万円増)したことや、買掛金が増加(前期末比4,309百万円増)したことなどにより、41,689百万円(前期末比25.9%増)となりました。

固定負債は、繰延税金負債が増加(前期末比91百万円増)したことや、その他の引当金が増加(前期末比71百万円増)したことなどにより、85,197百万円(前期末比0.4%増)となりました。

[純資産の部]

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部合計は、利益剰余金が増加(前期末比4,633百万円増)したことなどにより、47,959百万円(前期末比12.6%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月14日に公表しました数値を修正しております。

内容につきましては、本日(2021年1月14日)公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はございません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はございません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はございません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,295	42,246
受取手形及び売掛金	6,715	4,408
商品	79,119	69,335
その他	5,143	4,583
貸倒引当金	△158	△256
流動資産合計	128,115	120,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,000	36,499
減価償却累計額	△14,742	△15,411
建物及び構築物(純額)	22,257	21,088
車両運搬具	256	190
減価償却累計額	△21	△28
車両運搬具(純額)	234	161
工具、器具及び備品	4,196	4,244
減価償却累計額	△3,487	△3,554
工具、器具及び備品(純額)	708	689
土地	218	218
建設仮勘定	97	117
有形固定資産合計	23,517	22,275
無形固定資産		
ソフトウェア	1,877	1,782
のれん	10,911	11,036
その他	4,604	4,696
無形固定資産合計	17,393	17,516
投資その他の資産		
投資有価証券	152	141
関係会社株式	119	131
長期貸付金	13	13
敷金及び保証金	5,938	5,867
建設協力金	5,142	4,731
繰延税金資産	2,811	3,337
その他	625	556
貸倒引当金	△48	△44
投資その他の資産合計	14,756	14,735
固定資産合計	55,667	54,527
資産合計	183,783	174,846

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,002	16,692
短期借入金	935	1,034
1年内返済予定の長期借入金	11,079	361
未払金	4,034	3,713
未払法人税等	1,624	1,700
前受金	9,773	7,388
預り金	274	293
賞与引当金	823	276
商品保証引当金	662	739
その他の引当金	544	726
その他	5,544	8,761
流動負債合計	56,299	41,689
固定負債		
長期借入金	79,824	79,720
長期預り保証金	432	485
資産除去債務	2,633	2,565
繰延税金負債	1,386	1,477
その他の引当金	426	497
その他	193	449
固定負債合計	84,897	85,197
負債合計	141,196	126,887
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,032	4,384
利益剰余金	38,773	43,407
自己株式	△3,947	△4,344
株主資本合計	43,016	47,604
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△889	△484
その他の包括利益累計額合計	△889	△484
新株予約権	3	3
非支配株主持分	456	836
純資産合計	42,586	47,959
負債純資産合計	183,783	174,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
売上高	272,574	282,082
売上原価	216,480	227,986
売上総利益	56,093	54,096
販売費及び一般管理費	48,364	45,480
営業利益	7,728	8,616
営業外収益		
受取利息	34	32
還付加算金	18	—
為替差益	—	34
その他	22	49
営業外収益合計	75	116
営業外費用		
支払利息	1,024	765
為替差損	249	—
持分法による投資損失	77	46
その他	21	70
営業外費用合計	1,372	882
経常利益	6,432	7,849
特別利益		
事業譲渡益	57	—
補助金収入	22	1,516
その他	1	7
特別利益合計	81	1,523
特別損失		
固定資産除却損	526	278
店舗閉鎖損失	109	105
和解金	140	—
感染症関連損失	—	1,598
その他	28	18
特別損失合計	805	2,000
税金等調整前四半期純利益	5,708	7,372
法人税、住民税及び事業税	2,726	2,347
法人税等調整額	△621	△525
法人税等合計	2,105	1,821
四半期純利益	3,603	5,550
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	324
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,597	5,226

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	3,603	5,550
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△661	536
持分法適用会社に対する持分相当額	53	△92
その他の包括利益合計	△608	443
四半期包括利益	2,994	5,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,069	5,631
非支配株主に係る四半期包括利益	△75	362

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年4月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,000,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が397百万円増加しております。

また、連結子会社の第三者割当増資に伴う非支配株主との取引に係る親会社の持分変動により、資本剰余金が352百万円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が4,384百万円、自己株式が4,344百万円となっております。

(セグメント情報等)

I. 前第3四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	豪州	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客に対する売上高	207,993	62,487	2,092	272,574	—	272,574
セグメント間の内部売上高又は振替高	32	—	—	32	△32	—
計	208,026	62,487	2,092	272,606	△32	272,574
セグメント利益又は損失(△)	8,162	△97	145	8,210	△482	7,728

(注)1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△482百万円には、セグメント間取引消去15百万円及びのれん償却額△498百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	豪州	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客に対する売上高	216,701	63,987	1,394	282,082	—	282,082
セグメント間の内部売上高又は振替高	32	—	—	32	△32	—
計	216,733	63,987	1,394	282,115	△32	282,082
セグメント利益又は損失(△)	7,314	1,861	△10	9,165	△548	8,616

(注)1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△548百万円には、セグメント間取引消去△45百万円及びのれん償却額△503百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はございません。